

令和4年第2回明和町議会定例会一般質問事項

6月9日

4 5番 坂上 祐次 議員

1. 公園整備事業について

公園は、子どもたちが遊べる貴重な場所であり、地域のコミュニティの場所でもある。今年度進められている企業版ふるさと納税を活用した公園遊具等の整備について問う。

- (1) ふるさとの広場パークゴルフ場を廃止して公園遊具ゾーンとしての整備が予定されているが、整備計画の経緯について説明を
- (2) 整備スケジュールは。また、具体的な遊具の種類等は決まっているのか
- (3) ふるさとの広場の周辺に新たにパークゴルフ場を整備する考えはあるか

2. 重層的支援体制整備事業について

介護・障害・こども・困窮等の相談支援体制を整えることは重要である。重層的支援体制整備事業について問う。

- (1) 重層的支援体制整備事業の概要説明を
- (2) 今後のスケジュールは
- (3) 現状の課題等をどのように把握しているのか。また、課題と対応策は
- (4) 対象者が社会から孤立することを防ぐために、町としてどのように対応しているのか

5 10番 三浦 次弘 議員

1. 認知症施策について

2040年問題に向けた高齢者支援の充実が必要と考える。町の認知症施策について問う。

- (1) 町が取り組んでいる認知症施策の説明を
- (2) 医療と介護の連携はどのように図られているのか
- (3) 認知症に関する今後の普及啓発の考えは
- (4) 新しい認知症サポートを取り入れる考えはあるか

2. 学校施設のバリアフリー化推進について

令和2年12月に文部科学省が「学校施設のバリアフリー化推進指針」を改定し、バリアフリー化を着実かつ迅速に進めることとしている。学校施設におけるバリアフリー化について、本町においてもより一層の推進を図るべきだと考える。

- (1) 本町の学校施設のバリアフリー化の現状は
- (2) 校舎建て替え等の検討もしていると思うが、令和4年度以降の対応は

6 12番 関根 慎市 議員

1. 不育症患者の支援策について

少子化対策の一環として、小さな命が救える不育症患者の支援策を問う。

- (1) 不育症治療助成事業の中で、不育症に関する相談は寄せられているか
- (2) 治療費の助成件数が「0」の年が続いているようだが、考えられる理由は
- (3) 不育症・不妊症に特化した女性職員や保健師から成る相談窓口の設置の検討は
- (4) 不育症に対する周知や啓発など、今後の取り組みは

2. 町内企業の振興策について

住宅リフォーム補助金の拡充策について問う。

- (1) 補助制度が発足してからの総利用者数及び補助金の合計額は。過去3年間の年度別利用数は

- (2) 当該住宅一度限りとする住宅リフォーム補助金制度を、補助金額が10万円に達するまで数回に分けて利用できるような拡充策の検討は
- (3) 住宅リフォーム補助金制度の対象に、車庫などを加えることはできないか